

Society5.0 を生き抜く子供たちのために

統括校長 清野 正

今年度も残すところ、あとひと月となりました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」の言葉通り、冬休み後 のこの3か月はあっという間に過ぎていきます。いよいよ1年の締めくくりの時期、今月19日(火)には9年生に、 25日(月)には6年生に卒業証書を手渡します。また、1年生から8年生もそれぞれ進級し、新たな目標や決意を固 める節目の時期を迎えます。残り1か月、次年度を見据えて、最後のまとめをしっかり行ってまいります。

<インターネット・携帯電話に関わる問題>

これからの超スマート社会(Society5.0)では、IoT(モノのインターネット)やAIなど最新技術を活用し、社会の あらゆる分野において、高度な自動化、省エネルギー等を実現することが期待されています。令和に生きるお子様は、 生まれたときからパソコンやスマートフォンなどが身近にあり、インターネット等を自由自在に使いこなして成長し ています。Society5.0 への対応は私たち大人よりも柔軟にできるように思います。その一方で、SNS がもつ様々な機 能が誹謗中傷やいじめの温床になる可能性もあり、「便利さ」と「危うさ」が表裏一体であると言える状況です。

<卒業時における作品等デジタルデータの持ち出し>

学園でのデジタル活用に目を移します。6年生児童及び9年生生徒の教育タブレットは、卒業時に学校へ返却する こととなっていますが、卒業後も保存されている作品等のデジタルデータを保存・利用したいといった保護者のご要 望を受け、今年度より、データを家庭の PC 等に移動させることができるようになっています。 ただし、次の内容につ いて、お子様には学校において指導していますが、各ご家庭にも同意をいただくことを持ち出しの条件としています。

<持ち出しの条件>

- ① 教育タブレット (Teams 及び OneNote を含む) に保存されているデータのうち、自身が作成し、かつ必要なデー タのみを持ち出すことができること。
- ② 個人情報に関わるものや他者のプライバシーに関するもの、他者が著作権を持つものが保存されていた場合、一切 持ち出さないこと。
- ③ 持ち出したデータの使用範囲は、個人での使用のみとすること。個人情報に関わるものや他者のプライバシーに関 するもの、他者が著作権をもつものなどについては、いかなる形でも他人への譲渡やネットワーク等への投稿は一 切行わないこと。
- ④ データの持ち出しに際し配付するアカウントID及びパスワードは他者に渡さないこと。
- (5) 持ち出したデータは、持ち出した個人が責任をもって適切に管理すること。
- ⑥ 同意内容③及び⑤については、無期限に有効であることを理解していること。

<その他>

- ・児童・生徒によるデータの持ち出しに関しては、調査や対応のためログを取得します。
- ・持ち出したデータによって生じたトラブルや第三者の損害については、渋谷区、渋谷区教育委員会及び渋谷区立学 校の故意又は過失に起因する場合を除き、責任を負いません。

同意いただく内容は、いずれもネット社会におけるトラブルや損害を想定し、お子様を被害者にも加害者にもしな いために必要なことばかりです。お子様がネット社会の恩恵をしっかり享受するとともに、予見される危険から確実 に身を守ることができるよう、保護者・地域の皆様と手を携えて取り組んでいきたいと思います。

(`	・単ケ		特別:特別時程
()	· 字中	日・日 時桂	\$\f\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

月	火	水	木	金	土/日
3月 4日 全校朝礼 安全指導 中央委員会	3月 5日 校外学習(F)	3月 6日 B 球技大会(7・8) 保護者会 (7・8・F)	3月 7日	3月 8日 B 避難訓練 校外学習(9) ESAT-J(7·8)	3月 9日 / 3月10日 本町まつり
3月 11日 ブロック朝礼	3月 12日	3月 13日 B 4時間授業 (1~9)	3月 14日	3月 15日 B 卒業式予行(中)5時間授業(7~9)給食終(9)	3月16日 / 3月17日
3月 18日 5時間授業(1~8) 4時間授業(9) 前日準備(7・8) 給食終(7・8)	3月 19日 卒業式(中) 給食なし(中) 給食終(小) 4時間授業(1~4) 卒業式予行(5・6)	3月 20日 春分の日	3月 21日 B 4時間授業 給食なし 大掃除	3月 22日 B 4時間授業 給食なし 修了式	3月23日 / 3月24日
3月 25日 卒業式 (小) 給食なし 自宅学習 (7・8) 休業日 (1-4)	3月 26日 春季休業日	3月 27日	3月 28日	3月 29日	3月30日 / 3月31日

研究研修推進委員会から

今年度「主体的に考え、互いに学び合う児童・生徒の育成」という研究主題を設定し、初等部・中等部・高等部・EF組と合計 5 回の研究授業を校内研究で行いました。研究主題が達成されたかどうかは、5 月と 1 月に児童・生徒に同じアンケートを実施し変容を確認しました。おおむね達成できた学年が多いことが分かりました。

- 1・2年生は、話すこと聞くことのポイントの理解が深まり、次はそれを基に自分の考えを伝える力を付けることが課題であることが分かりました。
- 3・4年生は、児童同士の交流を通して思考を広げたり深めたりする姿勢が見られたことが成果としてありました。

中等部は、課題に対して自分なりに解決策を考え、友達と自 分の考えを比べながら、より良くしていこうとする姿勢が高ま りました。

高等部は、授業での学び合いは当たり前となっていることが 分かり、自ら課題を解決しようとする意欲が向上していること が結果から分かりました。

E・F組は、自分の学習に対する理解を深め、最後まで課題に 取り組もうとする態度につながったことが成果としてありました。

来年度、探究学習が本格的にスタートします。研究研修推進 委員会が探究学習の推進役となるよう頑張ってまいります。







研究主任 主幹教諭 木村友香・教諭 古谷香代子

~HONMACHI 交流広場

3年生は、総合の学習で、8 年生と一緒に、「安全なまち本 町」の学習に取り組みました。 一緒にコース毎にフィールドワ ークに出かけ、地域の危険な場 所の写真を撮ったり、地図に位 置やその理由を書き込んだりし て、安全マップを作りました。 発表も、8年生に聞いてもらい ました。「前を向いて発表して いるのが良かったよ。」「なぜ危 険かの理由を、はっきり説明で きてとても分かりやすいね。」 などの感想やアドバイスをもら いました。頼もしい8年生と の交流は、3年生にとっても良 い経験となりました。

3学年主任

主任教諭 荒井 浩子

